



風邪、インフルエンザなどが流行する乾燥の季節到来！この秋から、感染症対策を見直しませんか？
手洗い・うがいだけでは不十分!?
風邪やインフルエンザから身を守る「舌ブラシW-1」
を使った“口腔ケア”
～舌ブラシW-1の感染症対策について～

10年に1度と言われた猛暑もようやくピークを越え、朝晩は幾分過ごしやすくなりました。しかし、連日のうだるような暑さに加え、エアコンや冷たい物の食べ過ぎ飲み過ぎによる冷えの影響で、秋に入ってもだるさや食欲不振といった体の不調“秋バテ”を感じる方も多いのではないのでしょうか。1日の寒暖差が激しい初秋は自律神経が乱れやすく、免疫力が低下。さらに空気も乾燥しはじめる時期なので、風邪やインフルエンザなどの感染症に罹患しやすくなります。再び猛威を振っている新型コロナウイルスにも注意が必要です。

感染症対策には手洗い・うがいが欠かせませんが、口腔内の状態を良好に保つことも感染症対策に有効と言われています。感染症から身を守るために、舌を清潔に保つことで免疫力を維持することができる「舌ブラシW-1」を使った舌ケアをおすすめいたします。

感染症対策には、手洗い・うがい、そして「舌ブラシW-1」を使った“口腔ケア”をプラス！

私たちの口の中には免疫機能が備わっており、細菌やウイルスなどの侵入を防いで体を守ってくれています。しかし、秋バテなどで体力が落ちた時などは口腔内の状態が悪くなり、免疫機能が低下して感染症のリスクが高まると言われています。特に舌には“舌苔”（ぜったい）という苔状の細菌のかたまりが付着していて、適切にケアをしないと口腔内が不衛生な状態となり増殖。感染症のほか、誤嚥性肺炎をはじめとする様々な全身疾患の発症リスクを高めてしまうことも。

また、舌苔は不快な口臭の主な原因にもなるので、日常的に除去して口腔環境を整えておくことが大切です。

本格的に感染症が流行する冬が来る前に、この秋から手洗い・うがいに「舌ブラシW-1」を使った口腔ケアを感染症対策にプラスして免疫力の維持を心掛けましょう。また、舌苔を取り除いて舌表面をキレイにすると食事より美味しく感じられるので、舌ケアを習慣化して秋の味覚を楽しみ、しっかり栄養をとって健康的な秋を過ごしましょう！



「舌ブラシW-1」の使用方法



SHIKIENの「舌ブラシW-1」は、舌の微細構造に対して歯ブラシでは取り除きにくい食べカスや舌苔を効果的に除去するために設計されています。舌をなでる様にやさしく磨くだけで驚くほど汚れがよく落ち、お手入れも簡単です。

<使用方法>

- 1) スムーザーに水を付け、舌に当て、なでる様に、優しくみがきます。
- 2) スムーザーの凸面で舌の中心の反った部分をみがき、
- 3) 凹面で舌の脇や膨らんだ部分をみがきます。
※ハンドル部に3つの点(・)がある面が凹面です。
- 4) 軽く流水で洗い流しながら、数回繰り返します。
※スムーザーに絡め取った汚れが目で見えます。
※数回みがき、スムーザーに汚れが付かなくなったらみがき終わりの目安です。
- 5) ご使用後は流水で汚れを洗い流し、
- 6) 湿気の少ない涼しい所に保管してください。